

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R3.1.18	市民の声の 意義を高め る	市民の声に寄せられた意見等は、WEBと広報誌で周知されているのは承知していますが、認知度と関心(意義)を高めるため、専用の掲示板を設けて公開したらと思いつきました。ひとまず本所、支所から始めてはどうでしょうか。	市民の声でいただいたご意見とそれに対する市の回答につきまして、市民の声公開基準に基づき、市ホームページ及び広報においで公開するとともに、市役所1階 行政情報コーナー及び3支所で閲覧していただくことができますので、よろしくお願いいたします。	秘書広報広聴課
R2.11.16	新型コロナウ イルス 感 染 症 患 者 発 生 状 況 に つ い て	新型コロナウイルス感染症患者発生状況の情報が遅過ぎると思いません。西尾市の感染状況が少しでも早く知りたくてネットで確認するのですが、市の情報が一番遅いです。翌日の新聞の方が早いくらいです。こんな折なので、もう少し早く情報発信出来ないのでしょうか。	<p>新型コロナウイルス感染症の市内の患者の発生情報について、ご心配や不安になるお気持ちはお察しいたします。もう少し早く情報発信できないかというご意見でございますが、市は愛知県の発表する感染症患者の発生状況を確認したうえで、市のホームページやSNSなどを通じて、感染症予防の一環として広く情報提供を行っているものです。</p> <p>最新の患者の発生情報につきましては、『愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト』 (https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/)をご確認いただければと思います。</p> <p>今後といたしましても、市として独自に感染者情報を発表することは行わず、また、県の発表時間などによっては新聞などの報道機関の方が早い対応となる場合もありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>コロナウイルスの感染は、いつどこで誰に感染するか分かりませんので、石けんによる手洗いや、咳エチケットの励行、「感染リスクが高まる5つの場面」になることを避け、適切なタイミングで換気を行いながら、各自が感染予防に努めていただきますようお願いいたします。</p>	健康課 秘書広報広聴課
R2.8.11	市長メッセ ージ(動画)に ついて	https://youtu.be/THG0p1Dpw9E 市長メッセージ(動画)に手話通訳が付きませんでした。西尾市手話言語条例に基づき、手話通訳を付けてください。宜しくお願いいたします。	<p>新型コロナウイルス感染症に係る市長の緊急メッセージの動画につきましては、愛知県独自の緊急事態宣言が出されたことに伴い、一刻も早く市民の皆様へメッセージをお届けしたく作成したものでした。そのため、手話通訳者の手配までできず、大変申し訳なく思っております。</p> <p>今後は、西尾市手話言語条例を引き続き遵守し、手話を用いた情報発信に一層努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>なお、今回の市長の緊急メッセージにつきまして、字幕・手話通訳付きの動画を配信いたしましたので、ご確認いただけますと幸いです。また市のホームページに、文書ではございますが同内容を掲載しておりますので、併せてご案内させていただきます。</p> <p>○字幕・手話通訳付きの動画URL https://youtu.be/bYmQ96LTbNM ○市ホームページURL https://www.city.nishio.aichi.jp/index.cfm/1,71689,130,762.html</p>	秘書広報広聴課 健康課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R2.7.13	ホームページの災害情報について	西尾市のホームページで、台風や地震等の災害情報について確認しようと思いますが、災害時になると毎回繋がりにくくなります。最新の情報が得られにくい状況です。有事の際に避難が遅れるのではないかと不安になります。 他のホームページやSNSで情報を得るようにしていますが、1番信頼できるのは市のホームページだと思いますので、どうか災害時でもホームページが直ぐに繋がる状態にしてくれませんか。	回答不要のご意見	秘書広報広聴課
R2.3.30	「広報にしお」みんなの情報ガイドについて	今年度から広報にしお「みんなの情報ガイド」のコーナーがなくなりました。長い間、情報を掲載していただき、その効果を実感しておりました。そこで当該コーナーが廃止された理由をお知らせいただけますか。あるいは、それに代わるコーナーを設けていただけませんか。	広報にしおは、令和2年4月号から月1回の発行になり、併せて紙面をリニューアルしました。月2回から月1回の発行となるため、ページ数の削減と掲載内容の精査が必要となり、市民の皆さんにお伝えすべき行政情報を優先して掲載するため、ご指摘の「みんなの情報ガイド」は終了させていただきました。 「みんなの情報ガイド」に代わるコーナーではありませんが、4月号から「ひろがる西尾の輪」というコーナーでサークルや団体の活動などについて掲載をしていますので、ぜひ、ご活用ください。	秘書広報広聴課
R2.3.9	公民館所在地の地図などによる可視化について	公民館は地域の大切な施設となっています。行政として、その所在場所を地図に表記するなど可視化しておくことが必要であると考えます。無いようでしたら作成の上、各部署へ配備し活用できるようにしたら考えます。災害時に役立つのでは。	公民館等の地域集会施設は、主に町内会による管理のもと、当該地区の住民による会議、社会教育活動、レクリエーション等の地域活動の場として利用されていますが、地域集会施設によっては、災害時における拠点施設としての役割を併せ持っています。 現在、市では地域集会施設の所在地等の情報提供は行っておりませんが、市ホームページ上に掲載した、生活・行政情報などを提供するサービス「西尾市まちかど探検マップ(にしたんマップ)」を改編するタイミングで検討します。	地域つながり課
R1.7.16	広報にしおの経費削減について	パソコンやスマホの普及により、広報にしおは、市ホームページからでも閲覧可能です。今後、広報にしおの経費削減等について、どのような取り組み予定があるのか教えてください。ちなみに、自分は、紙で1回閲覧したら、すぐゴミ箱行きです。今後は、パソコンから広報にしおを閲覧できるので、紙での配布は不要だと思っています。	広報にしおは、ご提案いただきましたように、ホームページからでも閲覧が可能となっています。また、併せてフェイスブックやインスタグラムなどのSNSを活用して各種情報の提供も行っています。 配布に係る負担を軽減し、経費節減などの目的から、令和2年4月号から月1回の発行とする予定です。併せて紙面のリニューアルも予定しており、より一層親しみやすく、手に取りやすい広報紙になるよう努めてまいります。 パソコンやスマホなどが利用できない場所や状況も予想されます。また、フェイスブックを始めとするSNSと同様に、パソコンなどを利用されていない方もいらっしゃいますので、紙媒体での配布は、引き続き行う予定です。	秘書広報広聴課

情報

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R1.5.7	AIなど新しい 技術の導入 について	<p>西尾市で生活していると、以前と比べて外国籍の方が多くなったように感じます。労働力不足を補うことも大切ですが、外国の方が居住地を選択する権利などを考えれば、今後も増えることは当然に考えられることです。外国人が日本で生活する上での障壁のひとつとして言語の問題があります。この問題を軽減するため、市としてAI技術などを積極的に導入してはどうでしょうか。</p> <p>例えば、Google翻訳やUDトークのようなものが考えられるかと思いません。現在、ホームページを見ると、ある程度は多言語対応されているようなので、すでに対応済みかもしれません。ポルトガル語などを話せる通訳職員もいると思うので、わざわざ導入する必要はないかもしれませんが、提案させていただきます。AI技術は、会議などの議事録を作成する際にも活用でき、非常に効率的であると聞きます。他の自治体や大手企業でも導入が進んでいると聞いたことがあります。議事録作成事務に労働力や人件費を投入しているならば、検討する余地はあるのではないかと思います。</p>	<p>【地域つながり課】 AI技術の活用として、日本語による意思疎通が困難な児童生徒及び保護者の対応のため、小中学校において多言語音声翻訳機12台を導入しております。また、現在、市民課において通訳の不在時や外言語の対応のため、自治体向け音声翻訳システムに関する研究開発の実証実験に参加しております。ご意見のとおり、AI技術の活用は、外国人住民への各種案内や事務手続きに有効であり、業務の効率化につながるものと考えております。今後は、全庁的な導入についても検討してまいります。</p> <p>【情報政策課】 AI等新しい技術については、市民サービスの向上や内部事務の効率化を図る上で非常に有効な手段の一つと考えております。今後は、導入効果の高い業務の洗い出しを行い、最新テクノロジーを活用したAI・ロボティクスの導入を検討してまいります。</p>	<p>情報政策課 地域つながり課</p>